

9月号
の

疑問

みらいふ からの ラフシター

膵臓がんは、発見されにくい！？



膵臓がんは、早期の段階では特徴的な症状がありません。

膵臓がん患者の方に、最初に受診された時の症状を伺ってみると

- ① 胃のあたりや背中が重苦しい。
- ② なんとなくお腹の調子が悪く食欲がない。
- ③ 体重が減った。

というような、漠然とした症状が多いようです。

また、おなかの深い場所にある膵臓は、

胃・十二指腸・小腸・大腸・肝臓・胆のう等の

後ろに隠れていること、さらに血液検査でも発見されにくいいため、

早期発見が難しいようです。

膵臓がんを引き起こす危険因子は？

膵臓がんを起こす危険因子としては、

糖尿病・慢性膵炎・喫煙などがあげられます。

なかでも、**喫煙**は確率された危険因子と言われています。

愛煙家の皆さまは、自身の健康のために

今一度、**禁煙**を考えてみては・・・？

四次元ピンポイント照射って、どんな治療方法？

ガンの治療法といえば、**手術・投薬・放射線**の3つの治療方法があげられます。

今回、千代の富士さんが選択されたのは、「**四次元ピンポイント照射**」という放射線治療。

放射線治療は放射線によって、**ガン細胞**を照射する治療法です。

従来の放射線治療では、**ガン細胞**だけを照射する事が出来ず、周辺の一部の正常細胞まで照射されてしまうため、副作用が発生し体への負担が大きくなっていました。

しかし、**四次元ピンポイント照射**では、**ガン細胞**だけをピンポイントで照射することが出来るので、体への負担はほとんどありません。

以前、**ガン細胞**が全身に転移された樹木希林さんが、

この**四次元ピンポイント照射治療**を受けておられます。

悪い**ガン細胞**だけをピンポイントで照射することが出来ますので

全身転移などによって、手術できない状態であっても有効な治療法です。

最先端の素晴らしい治療法なのですが、

残念ながら健康保険扱とはなりませんので、

150万円～300万円程度の費用が必要となります。

従来の副作用が発生する治療のことを考えると

決して安くはありませんが、

体に負担の少ない治療法であれば、

受けられるように備えておきたいものですね。

今は、良い治療方法を選択できる時代です。

これらに備えるためには、

高額な先進医療に対応できる保険が必要なのは？

今一度、加入されている生命保険が

先進医療に対応出来ているか確認してみてくださいね。

奥村栄一ブログより



株式会社

みらいふ

〒615-0885

京都市右京区西京極午塚町30

TEL 075-863-0808

<http://www.k-milife.co.jp>

mail:news@k-milife.co.jp